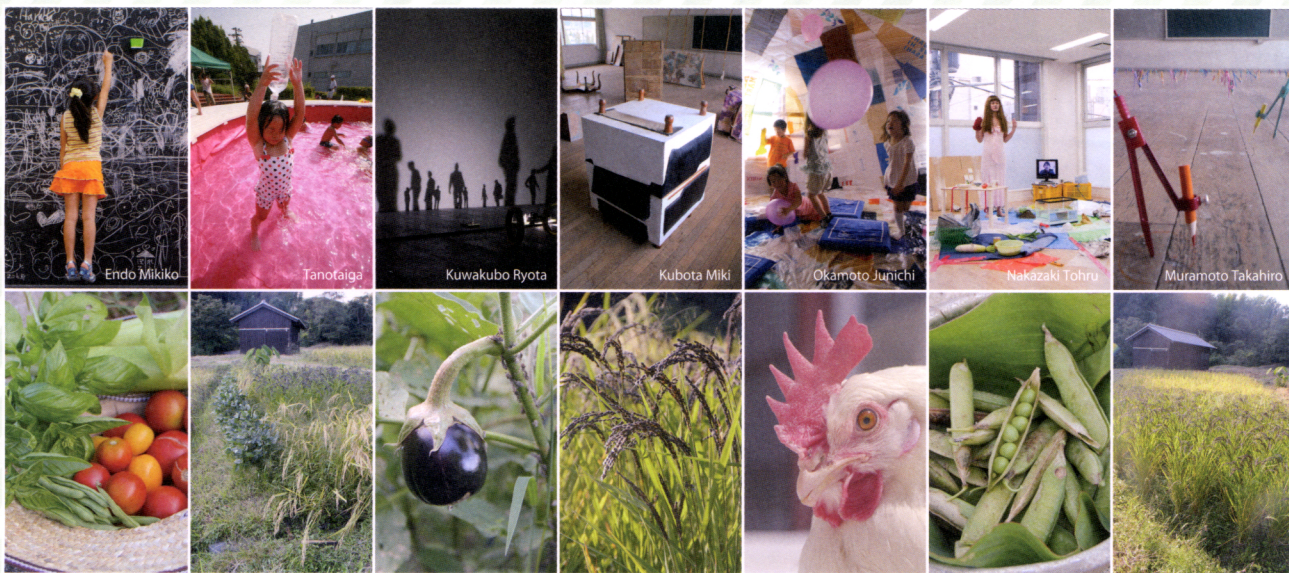


あわびとこども美術館

「あわびとこども美術館」は、こどもたちの想像力と、こどもたちの未来を考える上で大切な食べ物に焦点をあてた展覧会です。こどもたちの持つ想像力、生命力は美しく、かけがえないものです。また、食べる人の事を考え、自然環境に配慮して作られた農作物も、滋味深く美しいものだと思っています。しかし私たちがこれまで、暮らしに利便性と効率を追求し続けてきた結果、情報は氾濫し、自然は傷つき、食べ物への不安も高まってきています。その中で、こどもたちの本来の想像力と健康は損なわれつつあるのではないのでしょうか。そこで、淡路島美術大学＝あわびはこどもたちの想像力を活性化し、食べものについて考える空間が必要だと考えました。それが「あわびとこども美術館」です。

<体験型アート作品>と<農のイベント>を楽しむ展覧会

展覧会では、大人とこどもが共に楽しめる体験型の多様なアート作品が展示されます。また、会期中農作物の生産者さんと私たち消費者が、気軽に意見を交わすことができる勉強会や試食会、農業体験が行われます。こどもの体をカタチづくる食べ物は、未来を考える上で欠くことが出来ません。アートと農にかかわる「あわび」での体験は、かつてこどもだった私たち大人が、こどもたちの未来について改めて考えるきっかけをつくります。詳細&最新情報は <http://awajibidai.net> にて！



あわびとこども美術館 開催概要

展覧会期 2012年5月3日～6月3日までの **土・日・祝日 <10:00～17:00>**
 場 所 淡路島美術大学(兵庫県淡路市志筑1456-4 関西看護医療大学内) 駐車場は学内にあります。
 料 金 **アート鑑賞券300円**(中学生以下無料) 陶芸体験2500円～(鑑賞券含む) 陶芸ギャラリー(無料)
 参加作家 遠藤幹子、岡本純一、窪田美樹、クワクポリウタ、タノタイガ、中崎透、村元崇洋
 主 催 淡路島美術大学 協賛:資生堂
 協 力 関西看護医療大学、神戸学院大学地域研究センター、NPO淡路島アートセンター、北坂養鶏場
 問い合わせ 岡本純一 tel 090-6112-2679
awajibidai@gmail.com ホームページ awajibidai.net

淡路島美術大学 略して「あわび」

淡路島美術大学、略して「あわび」は、「美しいもの」を調査研究するアットホームな大学です。大学といっても、ホンモノのだいがくではありません。「あわび」が行う芸術文化や農、食、暮らしにかかわる様々な活動は、誰でも気軽に参加することが出来ます。あわびは、年齢に関係なく楽しめるわくわくする空間をつくります。また、私たちが直面する様々な問題を、もう少し身近に考えるきっかけになりたいとも考えています。

岡本 純一 淡路島美術大学主宰／美術作家

2010年から第二子の誕生を機に地元淡路島を拠点に活動している。アーティストとして活動すると同時に、年齢に関係なく陶芸やものづくり体験、アート鑑賞ができるアートスペース「淡路島美術大学(あわび)」を主宰。こども、環境、農、食をキーワードに表現活動やイベント、展覧会を企画運営している。



SHISEIDO

CARD
神戸学院大学地域研究センター

北坂養鶏場